



ひがしっこ

ひびきあうあいさつ がんばる勉強・読書 しっかり仕事 コミュニケーション

東唐津小学校 学校便り 第21号

令和7年3月19日

文責:校長 村山輝美



第116回卒業証書授与式

3月18日、3月とは思えない寒さの中、卒業式を執り行いました。今年もステージ前に8名の卒業生が並び、一人一人壇上で卒業証書を手渡しました。卒業生は、大きな返事の後、感謝の言葉や決意表明を堂々と述べ、その姿は頼もしい限りでした。卒業生のお別れの言葉でも、6年間の出来事を振り返り、自分たちの思いを込めてkiroroの「未来へ」を合唱し、素晴らしい歌声を響かせました。在校生も、卒業生の姿に伝えるようにまっすぐに6年生を見つめ、思い出と感謝の気持ちを伝えました。残念なことに在校生の言葉の時に雨が烈しく振りだし、雨音で言葉がかき消されようとしたのですが、臨機応変、マイクを使って言葉を届けました。1年生から5年生まで急な変更にも上手に対応してくれ、感心したところでした。

卒業式での式辞の一部を紹介します。

…書写の学習でも皆さんと共に学ぶことができました。

五年生の時も六年生の時も同じ質問をしましたね。

「どうして先生になったんですか?」「もう一度、運動会がしたかったから。もう一回修学旅行に行きたかったから。」そう答えたと思います。冗談のようですが、大

真面目な答えです。運動会も修学旅行も一人ではできません。友だちと一緒に転げまわるほど笑ったり、答えの见えない問題に頭を悩ませたり、時にはけんかをしたり、…そんな時間を重ね、一人一人の力を合わせて何か創り上げていく喜びと充実感、何物にもかえがたい。その喜びと充実感を一人でも多くの子ども達に味わって欲しいと思うのです。そして、その瞬間瞬間に立ち会えることが、私たち教師の醍醐味です。…

卒業生も東唐津小学校の伝統を引き継いでいく在校生も、仲間とともに頑張ることの大変さとおもしろさを味わいながら、支え合い高め合い、成長して欲しいと思います。



山口真子先生が産前休暇に入りました！

3月11日(火)に山口先生としばらくのお別れをしました。5月初めに出産予定です。保健室や給食指導で子ども達はたくさんお世話になりました。

みんなで、お世話になったお礼と赤ちゃん和真子先生に激励の拍手を贈りました。

山口先生の代わりに短い期間ですが、新しく 古賀美恵子先生 に来ていただいています。